

業 績 目 録 (令和5年)

大学院科目名：創薬医学

(A-a) 英文著書

該当なし

(A-b) 和文著書

該当なし

(B-a) 英文総説

該当なし

(B-b) 和文総説

該当なし

(C-a) 英文原著

- 1 Katayama Y, Yamada T, Tanimura K, Tokuda S, Morimoto K, Hirai S, Matsui Y, Nakamura R, Ishida M, Kawachi H, Yoneda K, Hosoya K, Tsuji T, Ozasa H, Yoshimura A, Iwasaku M, Kim YH, Horinaka M, Sakai T, Utsumi T, Shiotsu S, Takeda T, Katayama R, Takayama K. Adaptive resistance to lorlatinib via EGFR signaling in ALK-rearranged lung cancer. NPJ Precis Oncol 7: 12, 2023. (IF=6.48)
- 2 Saito Y, Taniguchi K, Ii H, Horinaka M, Kageyama S, Nakata S, Ukimura O, Sakai T. Identification of c-Met as a novel target of γ -glutamylcyclotransferase. Sci Rep 13: 11911, 2023. (IF=3.8)
- 3 Nohara Y, Taniguchi K, Ii H, Masuda S, Kawakami H, Matsumoto M, Hattori Y, Kageyama S, Sakai T, Nakata S, Yoshiya T. Development of an activity-based chemiluminogenic probe for γ -glutamylcyclotransferase. Org Biomol Chem 21: 5977-84, 2023. (IF=2.9)
- 4 Masuda M, Horinaka M, Yasuda S, Morita M, Nishimoto E, Ishikawa H, Mutoh M, Sakai T. Discovery of cancer-preventive juices reactivating RB functions. Environ Health Prev Med 28: 54, 2023. (IF=4.12)

- 5 Itoh Y, Zhan P, Tojo T, Jaikhan P, Ota Y, Suzuki M, Li Y, Hui Z, Moriyama Y, Takada Y, Yamashita Y, Oba M, Uchida S, Masuda M, Ito S, Sowa Y, Sakai T, Suzuki T. Discovery of selective histone deacetylase 1 and 2 inhibitors: screening of a focused library constructed by click chemistry, kinetic binding analysis, and biological evaluation. J Med Chem 66: 15171-88, 2023. (IF=6.8)

(C-b) 和文原著

該当なし

(D) 学会発表等

I) 招待講演、特別講演、教育講演等

- 1 酒井敏行. ترامチニブの開発経験と今後のがん医療への期待. 第 51 回放射線による制癌シンポジウム, 特別講演, 2023 年 6 月 24 日; 京都
- 2 酒井敏行. MEK 阻害剤「トラメチニブ」の研究開発. スクリーニング学研究会 第 3 回セミナー, 特別講演 創薬サクセスストーリー, 2023 年 7 月 7 日, WEB 開催

II) シンポジウム、ワークショップ、パネルディスカッション等

- 1 飯泉陽介, 曾和義広, 青野裕一, 渡邊元樹, 酒井敏行. OH 基を有する抗がん物質の標的タンパク質同定法の開発. 第 27 回日本がん分子標的治療学会学術集会, 2023 年 6 月 23 日; 佐賀
- 2 平井聡一, 片山勇輝, 堀中真野, 酒井敏行, 関戸好孝, 山田忠明. 悪性胸膜中皮腫における ATR 阻害薬と AXL 阻害薬併用治療の検討. 第 27 回日本がん分子標的治療学会学術集会, 2023 年 6 月 23 日; 佐賀.
- 3 渡邊元樹, 朴将源, 加藤千翔, 飯泉陽介, 酒井敏行. ケモプロテオミクスによる MEK 阻害剤の細胞死誘導抵抗性機構の解明と新規標的分子 RPS5 の発見. 第 27 回日本がん分子標的治療学会学術集会, 2023 年 6 月 23 日; 佐賀.
- 4 片山勇輝, 谷村恵子, 森本健司, 矢野聖二, 堀中真野, 酒井敏行, 山田忠明. RET 融合遺伝子陽性がんにおける HER3 シグナル活性化を介した初期治療抵抗性機構の解明. 第 27 回日本がん分子標的治療学会学術集会, 2023 年 6 月 23 日; 佐賀.

III) 国際学会における一般発表

該当なし

E 研究助成（競争的研究助成金）

総額 1,730 万円

公的助成

代表（総額）・小計 1,630 万円

- 1 文部科学省科学研究費補助金基盤研究（A） 平成 31～令和 5 年度
「先制医療」の時代に向けた実践的テーラーメイドがん予防
助成金額 880 万円
- 2 文部科学省科学研究費補助金挑戦的研究（開拓） 令和 4～9 年度
RB 失活難治性がんに対する先制医療の開発
助成金額 280 万円
- 3 文部科学省科学研究費補助金基盤研究（B） 令和 5～令和 8 年度
未発症 MEN1 遺伝子変異保有者に対する先制医療の開発
助成金額 320 万円
- 4 文部科学省科学研究費補助金若手研究 令和 4～6 年度
「RB 活性化スクリーニング」による新規がん予防標的 GGCT 阻害剤の開発
助成金額 110 万円
- 5 文部科学省科学研究費補助金若手研究 令和 2～4 年度（延長分）
遺伝性乳がん卵巣がん症候群に対する一次予防薬の開発
助成金額 40 万円

分担・小計 100 万円

- 1 文部科学省科学研究費補助金基盤研究（A） 令和 3～7 年度
ヘビの防御物質ブファジェノライド：食性進化のメカニズム解明
助成金額 100 万円

財団等からの助成

代表（総額）・小計 200 万円

- 1 公益財団法人公益推進協会 令和 5～8 年度
『ENT M Dr. 浅野登&暉子基金』医学基礎研究助成事業
助成金額 200 万円

分担・小計〇〇万円

該当なし